



3・4年生、1・6年生交流会

11日に3・4年生、12日に1・6年生の交流会が行われました。3・4年生は「じゃんけん鬼ごっこ」をして全員で楽しんだ後、4年生がリコーダーやダンス、〇×クイズなどを行い、3年生に楽しんでもらおうという企画でした。「緊張したけど、3年生が喜んでくれてよかった」「3、4年生で仲良くなれた」等の声が聞かれました。

続いて12日に行われた1・6年生の交流会は、「じゃんけん列車」と「入れ替わりドッジボール」。「1年生が楽しそうにじゃんけんをしてうれしかった」「ボールを譲ってあげたら喜んでくれてよかった」など、6年生は、高学年としてのやりがいを感じる事ができたようです。1年生の「楽しかった!!」の声は、6年生の次回へのさらなる励みになることと思います。

ほそかわチャレランワールド



チャレランは、細川小学校で長く続いている行事で、17日、18日に行われました。「学年を超えたよりよい人間関係を育てる」ことなどを目的としていて、全校児童が7、8人程度の縦割り班に分かれて校内を回り、様々な種目にチャレンジしていきます。

各種目の運営はすべて5・6年生が行っており、丁寧なルール説明や手際のよい指示など、みんなに楽しんでもらおうという気持ちが伝わってきました。また、縦割り班の下学年の子を引率するのも5・6年生の大切な役割です。手をつないで歩いたり、ルール説明の補足をしたりと、こちらも見事でした。

1・6年、2・5年、3・4年の交流会と同様に、貴重な異学年交流の機会となりました。

明日から夏休み

今日の終業式で、子供たちに「お手伝いをしっかりしよう」という話をしました。ここでは、『子とともに ゆう&ゆう』8月号の特集「お手伝い、どうしてる?」から一部を紹介します。参考にしてみてください。

【子どもにきいた!】お手伝いのやる気が出る時……「ありがとうと言われたとき」
出ない時……「手伝って当たり前と言われたとき」
【保護者にきいた!】進んでお手伝いしてもらおうコツ
……「何かに夢中なときは終わるまで待つ」
「お手伝いしてくれたら『助かる』『うれしい』と伝える」

一学期の保護者の皆様のご協力ありがとうございました。